

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF
香川漁連

高松市北浜町 8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699

東瀬戸漁協合併調印式開催

女木島漁協と男木島漁協の合併調印式が、平成24年10月23日(火)午前10時30分より香川県漁連6階大会議室において、両漁協組合長他全役員と、来賓、関係者ら約40名の出席のもと盛大に開催されました。



合併契約書に調印

合併推進協議会会長である橋本女木島漁協組合長が、「この度、男木島漁協及び女木島漁協は去る9月22日にそれぞれの臨時総会において合併の承認を得て、来年1月1日に合併し新たなる東瀬戸漁業協同組合として発足する運びとなりました。その証として、本日合併契約書の調印式を執り行う次第でございます。両漁協は昭和24年に設立されそれ以降、地先の漁業と漁業権を守り、漁業者が一丸となって水産業の振興に努めてまいりました。しかしながら近年では男木島地区、女木島地区の漁業環境の変化や社会情勢の変化により、漁業就業者の減少、高齢化による漁村活力の低下は著しく、さらには資源の減少、魚価の低迷、燃油、餌飼料価格の高騰等、漁協や組合員の経営も困難な状況になってまいりました。このような中、平成23年6月に両漁協の役員が協議を行い、先祖代々受け継がれてきた地先の漁業と漁業権を守り、将来に残していくには、原点に返りお互いに合併していくしか道はないだろうという結論に達しました。本日晴れて合併調印式を迎えることができましたのは、香川県及び高松市の温かいご支援、また香川県漁連をはじめ水産関係団体の強いお力添えとご指導の賜物であります。我々一同、

心より感謝申し上げる次第でございます。さて合併後は、両漁協の役職員はもとより、組合一丸となって、漁協の健全且つ効率的な運営により漁業系統事業の充実を図り、益々の組合員の漁業経営の発展や経済的、社会的地位の向上を目指しなお一層努力いたす所存でございます。従来にも増して皆様方のご支援、ご指導を賜りますようお願いいたします。」との挨拶を行いました。

県水産課向井課長補佐による経過報告、女木島漁協職員浜崎氏による合併契約書の朗読が行われ、その後、橋本女木島漁協組合長、濱川男木島漁協組合長、立会人の大西高松市長、服部香川県漁連会長及び川池県農政水産部長が合併契約書に署名捺印を行いました。

調印後、川池県農政水産部長、大西高松市長並びに服部香川県漁連会長による祝辞、さらに服部全漁連会長、北野高松市漁業協同組合連絡協議会会長からの祝電披露がありました。



調印後の記念撮影

これに対し、合併推進協議会副会長である濱川男木島漁協組合長が「本日ここに、我々2漁協は合併契約に調印し、来年1月1日より新生東瀬戸漁業協同組合として新たにスタートすることとなりました。この日を迎えられるのは、偏にご出席の皆様をはじめ多数の方々のご支援ご指導の賜物であり、改めて深く感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます。漁業を取り巻く環境はますます厳しくなっております。そのような諸問題を解決し、組合員の生活を守るために合併による基盤強化が必要不可欠であろうという結論に達しました。昨年9月から合併推進協議会等の場で数々の議論を重ね本日の

調印に至った次第であります。元より合併はゴールではなく新たな出発であります。今後は合併の効果を活かし、この豊かな漁業を未来に繋ぐとともに、資源管理や担い手の確保育成など、新たな役割を果たしていくことが我々に課せられた最大の使命であります。本日を契機に我々2漁協は思いを新たにし、この合併を円満に成功させ新生東瀬戸町漁業協同組合として漁協の事業、組織などを真剣に改革していくことをここに宣言致します。」との決意表明で応えました。

最後に県水産課北尾課長が万歳三唱で締め、1時間の式典は無事閉会しました。

新組合の名称：東瀬戸漁業協同組合

合併予定日：平成25年1月1日

新組合の所在地

本所 高松市女木島15-17 (現 女木島漁協)

支所 高松市男木島104-6 (現 男木島漁協)

規模：正組員59名、准組員99名

計158名

ハマチハンター選手権2012開催

さらなるブランドハマチの普及を図るとともに、県内外へ県産ハマチのPRを目的に、3年振りの復活となる「ハマチハンター選手権大会2012」(主催、さぬき海の幸販売促進協議会)が快晴の秋空の下、10月8日(月)、高松市屋島東町の「県立屋島少年自然の家」塩水プールにて開催されました。



開会の挨拶をする服部会長

競技は、4名1チーム(3名がハンター、1名がナビゲーター)となり、プール内に設置した4×4×1mの網生簀の中に収容したハマチを手づかみで取り上げ、その尾数・時間を競うもので、県内・外国(シンガポール)の一般企業・水産高校から27チーム(108名)の選手とその応援団が駆けつけ、

大いに盛り上がりました。予選では3チームが同時に競技を行い、網生簀に5尾のハマチを収容し、5分間で全て取り上げた捕獲完了時間を競い、県漁連、多度津高校、高知海洋高校、公募で選ばれたチーム等の上位6チームが決勝へ進出しました。



ハマチ獲ったど!

決勝では、網生簀に10尾のハマチを収容し、10分間で全て取り上げた捕獲完了時間を競い、白熱した競技が展開されました。3.5kg前後のハマチに悪戦苦闘しながらも、どのチームも自ら掴み取った新鮮なハマチに大変満足していました。なお優勝チームは3回目の出場にして県漁連チーム(赤坂、川原、浅野、豊嶋)が初優勝、2位は高知海洋マリンダイビング部チーム、3位は公募で選ばれたSTEP AUTO viva ハマチチームが入賞しました。見事初優勝した県漁連チームは、赤坂キャプテンが「会長、やりました」との喜びのコメント、また副賞のハマチ20本については他の参加チームにプレゼントすると発表し会場から絶賛の拍手を浴びていました。



見事優勝した県漁連チーム

また、予選の前に行われた各チームのアピールタイムでは、県産ハマチについての想いを替え歌にしたものや、自社商品を使った楽しいパフォーマンスが演じられました。その中でも特に、色取り取りの全身スーツに身を包み、パフォーマンスを演じ会場

を盛り上げた「水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所屋島庁舎」チームにはハイパフォーマンス賞が授与されました。またハイパフォーマンス賞の発表において嶋野かん水組合長より予選時に一匹も捕獲できなかったTEAM MELODYにハマチをプレゼントするとのサプライズ発表があり大盛り上がるの会場でした。



ハイパフォーマンス賞受賞

また、選手権大会の後は、プールの水位を落として一般者の親子を対象に「親子ハマチつかみ取り大会」が行われました。親子2名約90組が参加し、A組B組の2回に分かれて実施されました。子供たちはハマチを追いかけプール内をびしょ濡れになりながら走り回り、ピチピチはねるハマチを押さえこんだりして、広いプールのあちらこちらで歓声が響きわたっていました。ゲットしたハマチを手にして盛り上がり笑顔で会場を後にしていました。



親子でハマチをゲット！

砲弾を発見揚収処理に協力した漁船船長を表彰

平成24年9月12日(水)、高松沖で底びき網漁業を操業中、砲弾を発見揚収し、高松海上保安部に通報するとともに、砲弾の運搬、陸揚げ等の処理作業に協力し、船舶交通の安全確保に貢献されたことから、10月11日(木)、高松海上保安部において、

女木島漁業協同組合所属漁船 福寿丸 真田清美(さなだ きよみ)船長に対し、高松海上保安部長から感謝状が授与されました。



感謝状授与後の記念撮影



発見揚収された砲弾

米海軍12インチ艦砲弾
(長さ115cm、重量350kg)

第10回中讃秋のびちびちとれたて市のご案内

主催 中讃海域漁業・漁村活性化協議会事務局
宇多津町産業振興課

・日時 11月3日(土)

午前10時から午後4時

・場所 JR宇多津駅前南口広場

・イベント概要

①県魚ハマチのしゃぶしゃぶ試食 限定400食

開始時刻11:00～

②お魚シャトルによるお魚ビンゴゲーム

限定200名(小学生以下対象)

開始時刻12:30～13:00

③お魚タッチプールでのアジのつかみどり

限定100名(小学生以下対象)

受付時刻10:00 開始時刻11:00

” 13:00 ” 14:00

④本マグロの解体ショー&即日販売

開始時刻15:00～

魚の市参加組合

坂出市漁協
与島漁協
宇多津漁協
本島漁協
多度津町高見漁協
香川県漁連

瀬戸内の新鮮なお魚、加工品がいっぱい
売り切れ御免!

オリーブハマチPRイベント

実りの秋が到来し、香川県産オリーブハマチを中心とした県産水産物の販売促進も徐々に深まってきました。10月19日(金)、大阪のイオン野田阪神店、京都のイオン洛南店の大手量販店2店舗でPRキャラバンを行いました。平日にもかかわらず多くの買物客で溢れ、PRにはこの上ない日でした。



オリーブハマチをPRする浜田香川県知事

京都のイオン洛南店では、おさかなシャトルが登場し、晴天の下でイベントとしてお魚ビンゴゲームを行いました。ビンゴの景品は、オリーブハマチのフィーレ、大羽いりこ、味付け海苔といった香川の海の幸で参加者全員に渡されました。オリーブハマチのフィーレを手に入れた参加者からは、「本当に嬉しいです。オリーブハマチは食べたことがあります。美味しいので大好きです。」と大絶賛・大好評でした。

その後は、店舗内の特設された香川県産水産コーナーで浜田恵造香川県知事が香川おさかな大使の谷実香さん、片岡安奈さんらとともにオリーブハマチのおいしさを買い物客らにPRしました。さらに、県魚キャラクターとしてお馴染みのはまうみくんや香川県かん水養殖漁協のワールドくんも駆けつけ、店舗は活気に満ちていました。

のり採苗終了

平成24年度のノリ人工採苗が、本会多度津のり種苗センターで9月23日(日)より開始され、約5万7,000反を採苗し10月22日(月)で1カ月に及ぶ作業が終了しました。

本年度は、猛暑であり当初予定した9月20日(木)より3日遅れで採苗が開始されました。海水温は平年と比較して0.8℃程高めに推移しましたが、採苗作業は順調に行われました。

10月中旬に入り海水温も適温となりました。栄養塩については9月以降まとまった降雨があり、地域によって多少のばらつきがありますが昨年並みの数値が出ています。

早い漁場では10月19日(金)から育苗が開始され、いよいよ平成24年度のノリがスタートしました。今漁期のノリの豊作を心より期待いたします。



大型水車による採苗作業

主な行事予定(11/1~11/30)

- | | | |
|-----|--------|------------------------------|
| 11月 | 1日(木) | ノリ入札指定商組合役員 代表者会議 |
| | 〃 | 香川県海苔生・販代表者会議 |
| | 3日(土) | 第10回中讃秋のぴちぴち とれたて市(宇多津町) |
| | 7日(水) | 漁連理事会 |
| | 〃 | 海上交通安全航路における制限 速力に係るヒアリング |
| | 17日(土) | 第32回全国豊かな海づくり 大会(沖縄県) |
| | 18日(日) | 〃 |
| | 20日(火) | 県産水産物流通懇談会(東京) |
| | 23日(金) | 平成24年度さぬきうまいもん 祭り「食の大博覧会」 |
| | 25日(日) | 〃 |